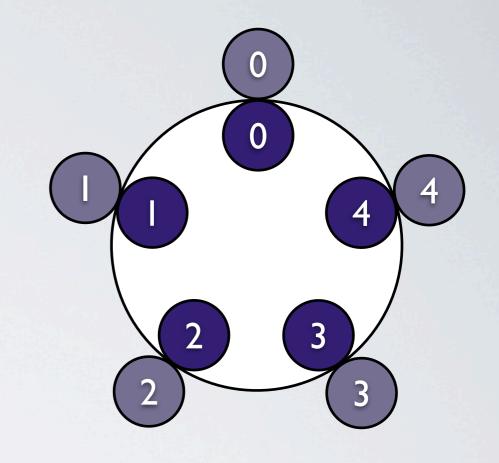


DAY4 中華料理(CHINESE)

山下洋史

おさらい

- ・ こんな感じの回転台があります→
- ・外側に委員, 内側に料理
- ・回転台を回して料理を目の前に 持ってくると食べられる



- ・K理事長(委員0)が料理kを食べた後,回転台を回して全員が好きな料理を食べられるようにする
- ・すべてのkについて回転量の最小値を計算せよ.

2つの部分

K理事長が食べるまでの回転量

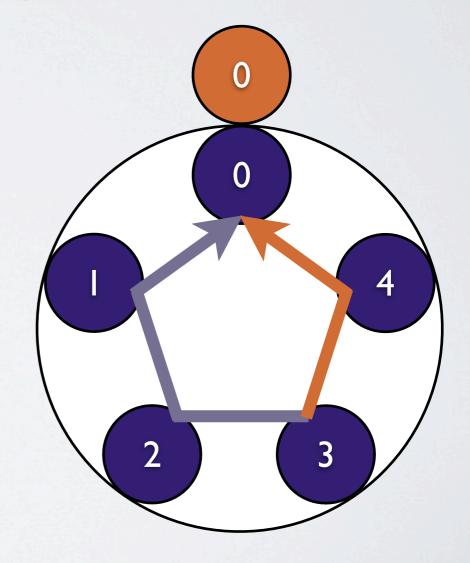
+

K理事長が食べてからの回転量

カンタンな方

・K理事長が料理kを食べるのに必要な回転量

min(k,N-k)



2つの部分

K理事長が食べるまでの回転量 done

+

K理事長が食べてからの回転量←本質

ナイーブさん

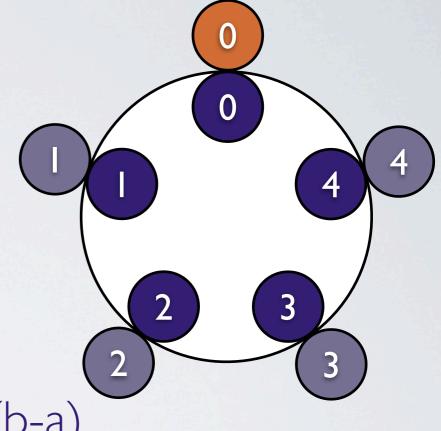
- ・委員の食べる順番を全列挙
- すると最適な回し方はすぐ分かる
- O(N!)
- 10%ぐらい(N≦10)

考えにくいので、

・K理事長(委員0)の目の前の料理に 注目する

・委員aが料理bを食べたとき、 K理事長の目の前に来る料理は料理(b-a)

・K理事長が食べた料理から出発して、このような料理 たちをすべてI回以上通る



重要な考察



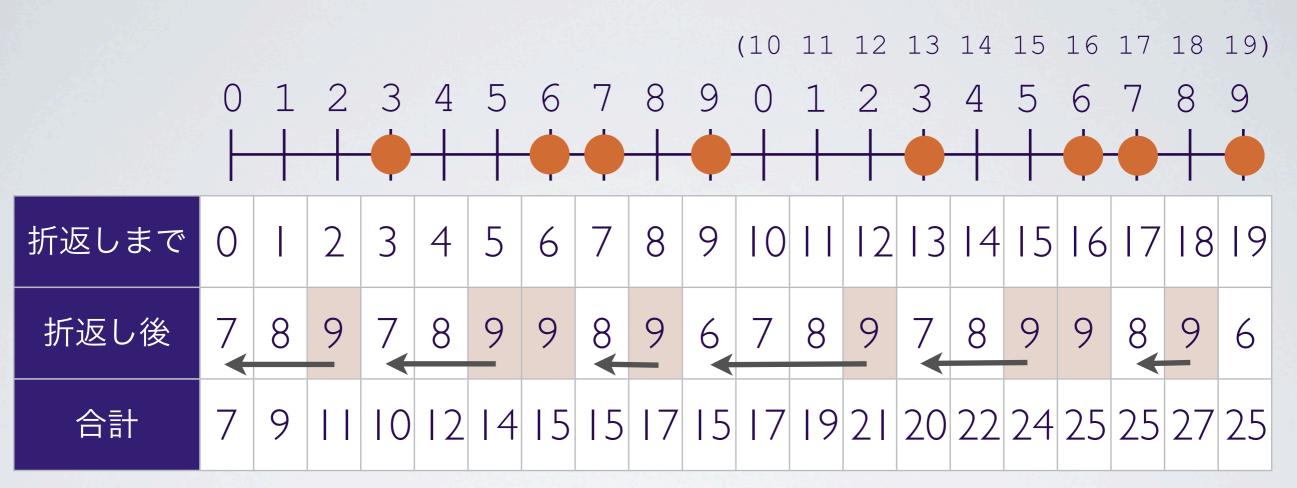
- 折り返しは高々」回だけでよい!
- ・右回り→左回りと左回り→右回りに場合分け して小さい方をとる

(折り返さない場合は、0進んで折り返すと考えるとよい)

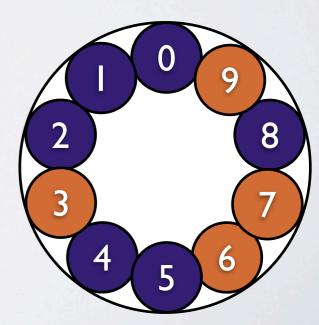
部分点解法(40%)

- ・開始地点kがN個
- ・折り返し地点の候補がN個
- ・それぞれについて回転量を計算し、最小値を求める
- $O(N^2)$

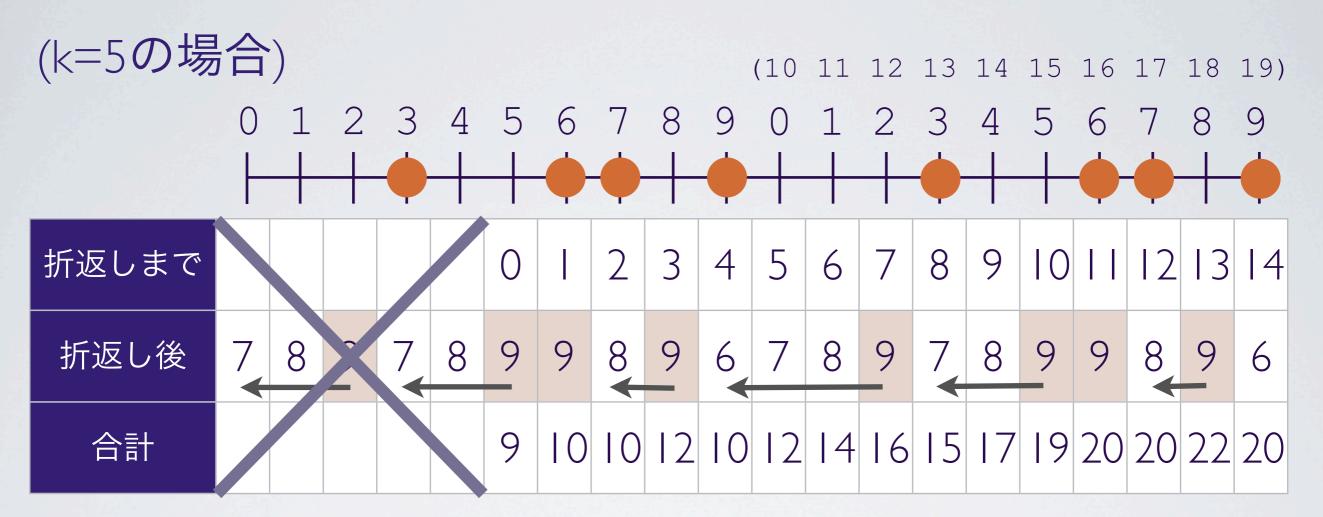
K理事長が料理0を食べるとき



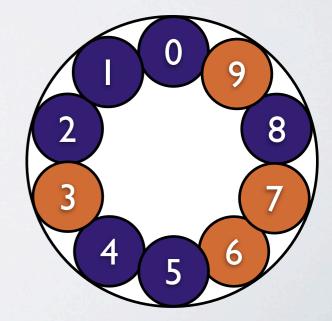
- 「折り返しまで」は」づつ増えるだけ
- 「折り返し後」は、チェックポイントのIつ前は(N-I)、そこから前にIづつ減っていく。
- 「折り返し後」の前半と後半の値は同じ



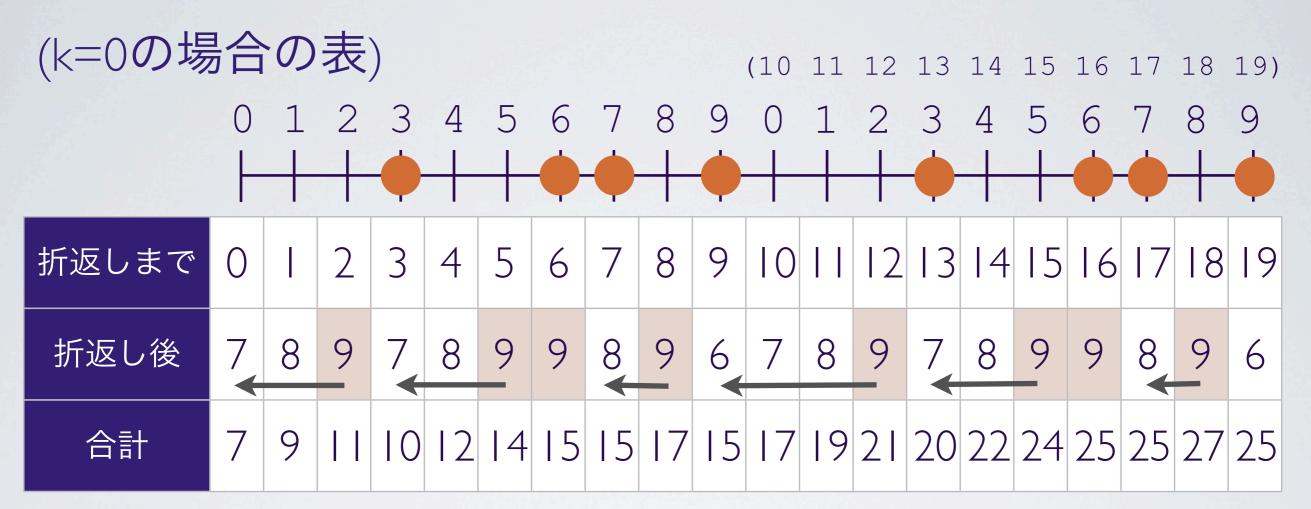
K理事長が料理Kを食べるとき



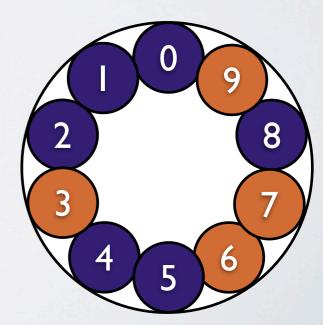
•k=0の場合からkを引いた値になる



満点解法



- k番目以降の最小値-k
- •大きい方から順にみていくとO(N)
- •他の処理もすべてO(N)



注意

↓足し忘れないように↓

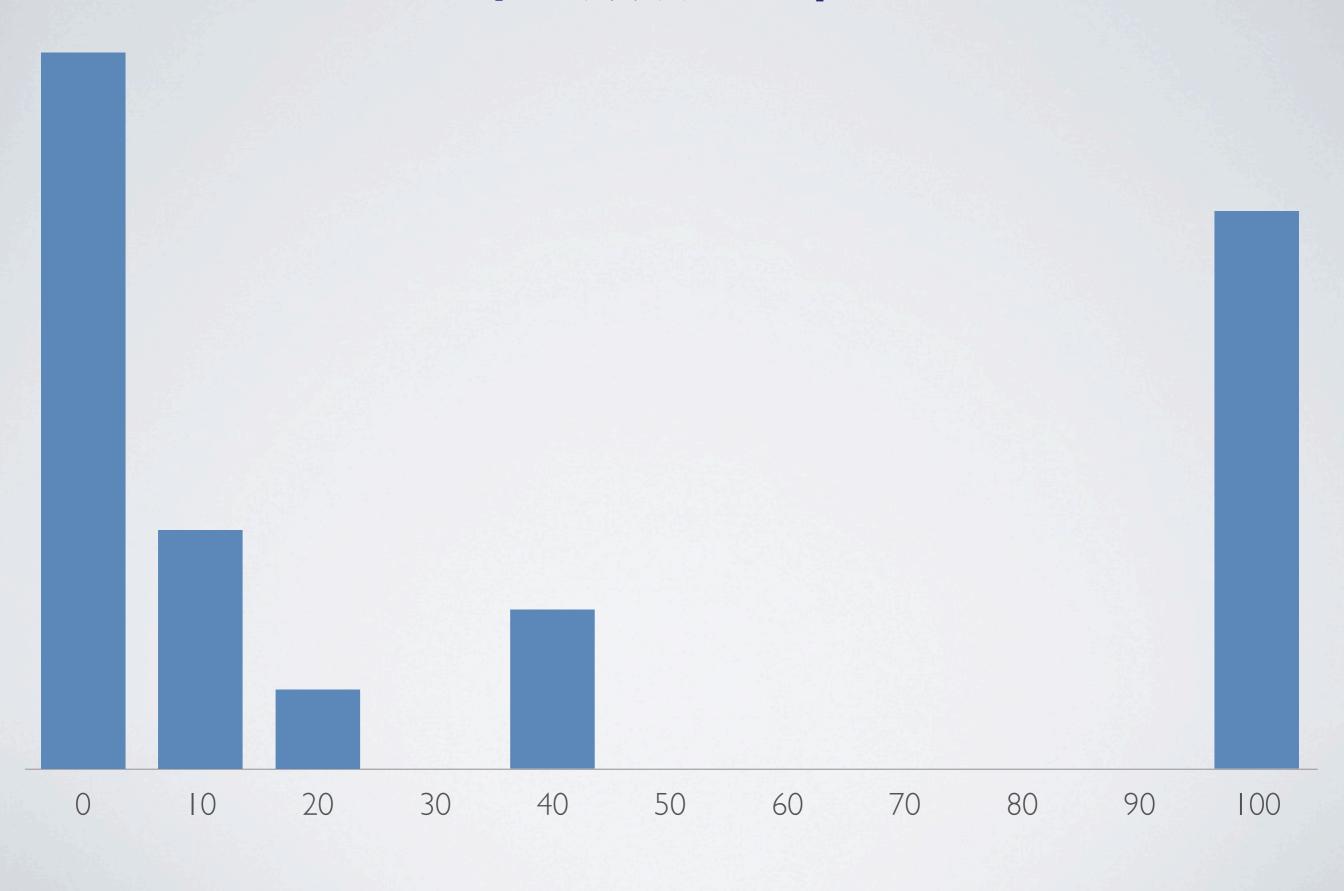
K理事長が食べるまでの回転量

+

K理事長が食べてからの回転量

と、いうわけで

得点分布



まとめ

- ・頑張って考察しましょう
- 問題を単純化できるとうれしい
- ・円状に並んでいる問題は、何周か分を一直線にして考えると考えやすくなる(こともある)
- (0 or 1-originは適当に考えやすいように変換する)

